



Title	近畿における機関リポジトリコミュニティ形成の支援 (近畿領域3プロジェクト)
Author(s)	大阪大学附属図書館；奈良女子大学附属図書館；龍谷大学図書館 他
Citation	
Version Type	
URL	https://hdl.handle.net/11094/14142
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka



近畿における機関リポジトリ コミュニティ形成の支援 (近畿領域3プロジェクト)

平成22年度CSI委託事業報告交流会

平成23年6月13日

目的

リポジトリ設置とオープンアクセスのさらなる推進

気軽な情報交換

顔の見える、活きた担当者コミュニティ

体制

担当	大学	担当内容
代表機関	大阪大学	プロジェクト統括、事業計画、旅費支出
分担機関	奈良女子大学	研修会開催、旅費支出
連携機関	龍谷大学	研修会開催、広報
	神戸市外国語大学	研修会開催、サイト作成
	大阪市立大学	研修会開催、アンケート集計

概要

単発ではなく
連續した研修会

研修会から生まれた
つながりを活かす

もっとつながりを

個別訪問により
より具体的な情報交換

実施内容

連続研修会 5回

近隣大学訪問 8回

技術研修会 1回

いくつかのギモン(1)

Q1. なぜ近畿？

A1. 近畿には大学数は多いものの、リポジトリの数は少ない。

近畿地区でのコミュニティの必要性。

いくつかのギモン(2)

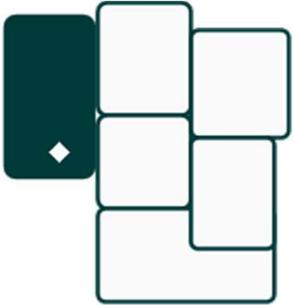
Q2. なぜ“連続研修会”？

A2. 一回だけの集まりでは顔が見えない。

いくつかのギモン(3)

Q3. 共同リポジトリは目指さないの？

A3. 大学が密集している地域での共同リポジトリは難しい。

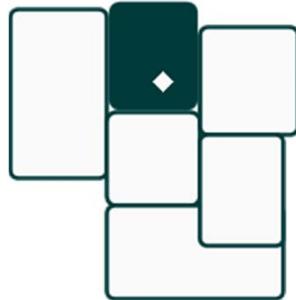


第1回連続研修会

みんなで未構築機関向けの話をしよう

- 8月20日 @ 神戸市外国語大学
- 参加者 42名
- 事例報告(神戸市外国語大学、龍谷大学)
- リポジトリサーバ見積書検討の時間
- なんでも質問大会



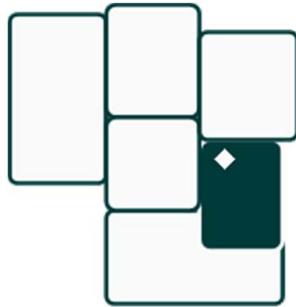


第2回連続研修会

コンテンツの集め方について話をしよう

- 9月24日 @龍谷大学
- 参加者 51名
- 事例報告(龍谷大学、愛知教育大学)
- 紀要の著作権処理の概要
- なんでも質問大会





第3回連続研修会

研究機関の情報発信とは？

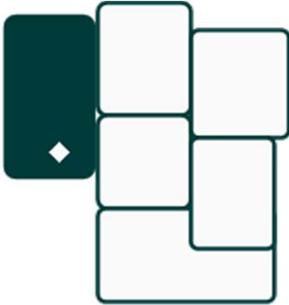
-皆様に具体的手段を提供します-

- 10月22日 @ 奈良女子大学
- 参加者 59名



- 事例報告(奈良大学、奈良女子大学)
- あなたのメタデータ、検索されていますか？
- なんでも質問大会



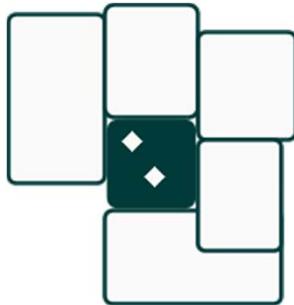


第4回連続研修会

学内広報で協力者を探そう！

- 12月10日 @神戸女子大学
- 参加者 63名
- 学内合意のケーススタディ
- 事例報告(京都大学、神戸大学)
- 研究室訪問の実演
- なんでも質問大会





第5回連続研修会

一年のまとめとメタデータ

- 1月20日 @ 大阪市立大学
- 参加者 48名
- 基調講演
- ランチミーティング
- メタデータ勉強会
- なんでも質問大会
- 1年間の総括



集計(機関種別)

	参加者 (総数)	機関種別(アンケートより)			
		私立	公立	国立	その他
第1回	42	21	7	5	0
第2回	51	28	7	8	0
第3回	59	29	5	9	4
第4回	63	29	5	14	0
第5回	48	24	7	11	0
合計	263	131	31	47	4

集計(構築状況)

構築状況(アンケートより)					
	構築済	構築中	検討中	機運だけ	白紙
第1回	7	0	11	3	12
第2回	11	3	17	4	8
第3回	12	0	17	7	10
第4回	18	0	12.5	4.5	12
第5回	16	2	12	5	7
合計	64	5	69.5	23.5	49

第1回アンケートより

近隣で顔の見えるしかも連続研修会ということで
すばらしいですね。

次回は肩ひじ張らずに質問したいと思います。

機関リポジトリについて全く知識がなかったので、
具体的な事例報告は大変参考になりました。どうし
て大学で機関リポジトリが必要なのか、考える良い
機会となりました。ありがとうございました。

第2回アンケートより

他大学の事例をおききすることができ、みなさんも苦労されながらも進んでらっしゃるんだなあと感じました。本学でもがんばらなければと思いました。

具体的な事例がとても参考になりました。
著作権のこと、費用のことなど。

早くリポジトリを立ち上げたくなりました。

とても気軽に質問できる場がとても
良いと思いました。

第3回アンケートより

回を重ねるごとに理解が深まります。

2・3回と出席させていただいています。研修会を参加するために皆さんの体験された経験を聞かせていただけることは、まだ検討中の本学でもやってみようという力になります。

リポジトリでは補助的な仕事をしていますが、情報をもっている人、情報を欲しい人が気兼ねなく交流できるいい機会になっているかと思いました。

第4回アンケートより

参加回数が増す毎に理解度が深くなってきました。
ありがとうございました。

リポジトリ担当ではない係でお仕事をしています。
係が遠いこともあり、ホームページのニュースでし
か活動の様子が分かりませんでした。私の想像し
ていたデジタルな仕事ばかりでなく、先生や職員の
方との交渉などサービス的な要素も多くあるのだな
と感じました。

第5回アンケートより(1)

メタデータについては、詳しくなかったため、今回、調べて知らなかつたこと、改善しなくてはいけない部分に気付けてよかったです。毎回、様々な発展があつて勉強になります。(中略)本当にありがとうございました。

5回も連続で開催していただき、お顔やお名前も覚えた人も増え、全体的に本当に明るい楽しい研修会でした。ありがとうございました。

なんだか元気をいただきました。

第5回アンケートより(2)

連続研修ありがとうございました。コミュニティ形成は成功したと思います。

1回目から参加したかったと、本当にそう思いました。1人ではかかえきれない不安をここに来れば解決できるのではないかと思うと、参加するのが楽しみでした。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

成果

連続研修会による、近畿のつながり

- 一機関で機関リポジトリ導入が決定
- 単独・自力構築による機関リポジトリが仮公開
- 五つの大学図書館が構築に向け努力
- 既設機関の担当者がコンテンツ入力の実践
- 名古屋地区での担当者コミュニティの呼び掛け

これからの近畿領域3

リピーター、新しい参加者、どちらにも満足してもらえる研修会

より身近で気軽なコミュニティ

連続研修会の参加館での研修会の実施

コミュニティを他の地域にも



<http://cont.library.osaka-u.ac.jp/kinki3/>